No.523 3月15日号

広報ひらつか

平成6年3月15日／毎月1日・15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

人口　252,263人
世帯　87,366世帯
（平成6年2月1日現在）

多発する交通事故

子供たちを守ろう

☆……四月六日から十五日までの十日間、「新入学児を交通事故から守ろう」……☆
☆…「交通安全は一人一人の心掛け」の二つをスローガンに、春の交通安全運…☆
☆…動が始まります。新学期を迎えるこの時期は、子供の事故が多くなるため、…☆
☆…新入学児を中心とした子供の交通事故防止とシートベルト着用の徹底、違…☆
☆…法駐車の防止に重点をおいて、交通安全運動の徹底を図ります。……☆

一日六・五件発生

昨年（平成五年）発生した市内の交通事故は、二千三百六十二件で、前年（平成四年）より二百七十件多く一三％増加しています。一日平均にすると六・五件の割合で交通事故が発生しています。

このうち死者は、前年の十人をはるかに超えた二十二人で一二〇％の増加、負傷者は二千四百四十七人で三百十三人（一五％）の増加となっています。

中でも交通弱者であるお年寄りと子供の交通事故が目立っています。子供の事故は、百九十八件と前年より四一％の増加、負傷者は百九十五人で四一％の増加です。事故の原因は、歩行中が四九％、自転車乗車中が五〇％となっています。

お年寄りの事故は、百八十五件で二八％の増加、死者は七人で五人の増加、負傷者は百二十八人で四十人（四五％）の増加です。いずれも大幅に、増え続けています。

事故の多い大野地区

地区別では、国道一二九号線のある大野地区が一番多く、六百十八件で全体の二六％を占めています。二位は富士見の二百六十件（一一％）、三位は神田の二百四十三件（一〇％）と続いています。道路別では、国道一二九号線が一番多く百七十九件で全体の七・六％、県道伊勢原平塚線が百七十一件（七・二％）と続いています。特に、国道一二九号線は夜間の事故が目立っています。

年齢別では、加害者、負傷者ともに二十四歳以下の若年層が多く、全体の三二％を占めています。死者は逆に中・高年齢者が多く、十二人で全体の五五％を占めています。

また、加害者の六一％、死傷者の八二％が市内在住者です。

火・金曜日は要注意日

交通事故を違反別にみると、歩行者は三十八件のうち信号無視が十件、飛び出しが十一件で、全体の五五％を占めています。車は、二千二百六十八件のうち、一時停止違反が四百九十四件、優先通行妨害が三百六十四件、横断・転回違反が百八十件、横断歩行者妨害違反が百四十件と続いており、四つで半数を占めています。特に交差点での事故がほとんどで、全体の七七％を占めます。

時間帯では、午後二時から八時までの通学・通勤による帰宅時間が一千二十四件で、全体の四三％を占めています。

曜日別では、火曜と金曜が著しい増加を示しています。火曜日は、三百九十六件で前年より百二十六件の増加、金曜日は四百十三件で百十四件の増加で、全体の四〇％を占めます。火・金曜日は要注意日です。

思いやりの一声を

交通事故を防ぐには、道路を利用する人がお互いに思いやりと助け合いの心を持って行動することと、交通安全の一声が基本です。

特に、子供はあることに熱中したり、ひとつのことに気がひかれると、周りの物が目に入らなくなり、衝動的な行動を起こす特性があります。

車を運転する人は、子供が目に入ったら、スピードを落とすなどの安全確認をしてください。また、新入学児を持つ親は、通学路を確認したり、親が実際に道路上で「止まる、見る、待つ」を具体的に手本を示すなど、子供にどうすればよいか、一緒に考えさせることが大切です。そして、子供の交通事故が、自宅近くで起きていることを再認識することです。

子供が交通事故によって、大切な生命を奪われることのないよう、守ってあげましょう。

シートベルトの着用

シートベルトの着用は、昭和六十年九月から義務化がされていますが、最近はシートベルトの着用が守られず、死亡事故の増加する原因になっています。

県内のシートベルトの着用率は、昭和六十三年の一般道路で九五％のドライバーが着用していたものが、平成五年秋では、七二％に低下しています。同乗者も同じで九三％から六二％に落ち込んでいます。逆に、死亡者は増加しています。死亡事故の七八％がシートベルトの非着用者です。

大切な生命を守るために、ぜひシートベルトを着用してください。

市民豆ルポ　おじゃまタイム　11　話題の人たち

親善公演で渡米する湘南座

乙女文楽湘南座が姉妹都市ローレンス市へ親善公演のため渡米する。取材を水嶋健さん（明石町）にお願いした。

女性が文楽人形を操る平塚の郷土芸能「乙女文楽」湘南座が親善公演のため渡米する。

四月五日から十六日まで、十日間の日程で米国カンザス州の姉妹都市ローレンス市や、バーミングハム市などで七回の公演をする。

湘南座は、高浜高校のクラブ活動で文楽を学んだ女生徒が「卒業後も活動を続けたい」と望んだのが始まり。これを知った市職員のOBで、現役のときから郷土芸能の伝承に力を注ぎ、義太夫（ぎだゆう）の心得もある平野博さん（座長）が願いをかなえようと平成二年三月に結成した。

今回の訪米は、平野さんの知り合いで、ローレンス市にあるカンザス州立大学のアンディ・椿教授とアラバマ州にあるアラバマ大学の宮川一郎教授（平塚市明石町出身）の二人から誘いを受けたのがきっかけ。一行は総勢十二人で出発する。

文楽は一体の人形を三人で操るのが普通だが、これを女性一人の人形遣いでこなし、三味線と義太夫を入れて演ずるのが特徴。

取材させていただいて感じたことは、貿易摩擦やスーパー三〇一条発動など、日米間では問題が多くあるがその根本はお互いがお互いを知らないということではないか。国と国との部分的な問題というよりも、人と人との問題であり、生活も環境も歴史も違う日米の人々が、お互いを良く知り合うことから解決の糸口がみつかるように思う。そういう意味で、今回のような知り合う場をたくさん作っていくことは、大事なことだと思う。文化交流を通じて人と人とが仲良くなり、それが国と国とを結ぶ力になるのではないだろうか。

渡米する湘南座のみなさん

生活インフォメーション

交通共済に加入を

今年から個人申し込みに

市では、市民のみなさんが交通事故にあったとき、お互いに助け合うことができるように、平塚市交通災害共済制度を設け見舞金を支給している。

なお、今までの加入申し込みは、自治会を通しての団体申し込みと、個人申し込みとがあったが、平成六年度から個人申し込みのみに変更となる。お間違いのないように。

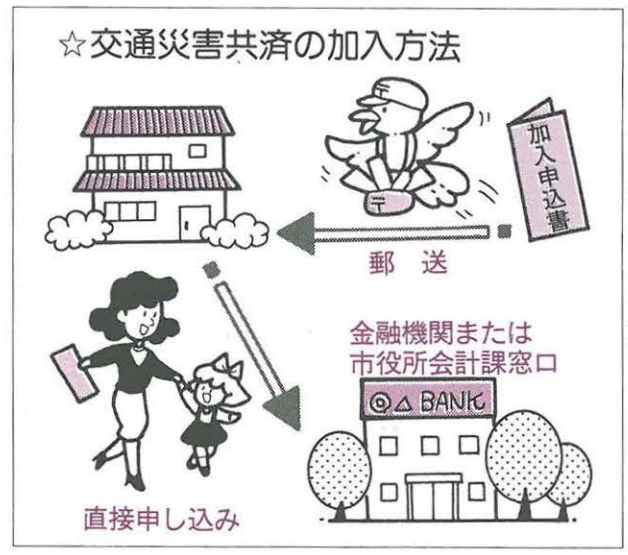
加入の申し込みは四月からできるが、共済期間が五月一日から始まるため、四月中は予約申し込み期間となる。四月に加入申込書を各家庭に郵送するので、掛金を添えて、市内の金融機関（郵便局を除く）か、市役所会計課窓口でお申し込みを。

▽加入できる方　市内に住民登録または外国人登録している方

▽共済期間　5月1日～平成7年4月30日（4月1日から受け付ける）、中途加入は加入日翌日から期間満了まで

▽共済掛金　大人五百円、老人（70歳以上）・身体障害者・精神薄弱者三百円、中学生以下の方二百円

▽見舞金　死亡（百万円）～1週間以上1か月未満の障害（一万五千円）までの6段階



☆加入日別掛金

加入日	5/1～7/30	7/31～10/30	10/31～1/30	1/31～4/29
大人	500円	375円	250円	125円
老人・身障者・精薄者	300円	225円	150円	75円
小人	200円	150円	100円	50円

各地区で加入の受け付けを

市内の金融機関、市役所会計課窓口のほかに、次の会場で加入の申し込みを受け付ける。この機会に、ぜひご利用を。

▽日時、会場

・4月12日（火）　神田公民館、城島公民館

・4月13日（水）　豊田公民館、金田公民館

・4月14日（木）　土屋公民館、吉沢公民館

・4月15日（金）　岡崎公民館、金目公民館、旭北公民館

※時間　午前9時30分～12時（旭北公民館のみ午後1時30分～3時30分）

▽持ってくる物　加入申込書、掛金

▽問い合わせ先　地域づくり課市民生活係（内線二四四）

書類への押印廃止

全体の44%が印鑑なしで

市では、手続きの簡素化や事務処理の合理化のため書類への押印を見直してきているが、4月1日から職員の採用試験申込書など142種類について押印を廃止することになった。

既に、施設利用申請書や使用料減免申請書など、75種類については昨年の7月から廃止しており、これで市の窓口業務にかかわる44パーセント、年間で約37万件が印鑑なしで手続きできるようになる。詳しくは、企画調整課行政管理担当（内線326）にお尋ねを。

☆今回対象となる主な申請書

職員採用試験・老人福祉措置・保育所入所・母子寮入寮・市営住宅入居・幼稚園入園・土屋霊園墓地使用・資格取得試験・使用料等の減免、猶予関係書類

四月からスタート

児童を考える主任児童委員

四月から主任児童委員制度がスタートする。

この制度は、最近の児童をめぐる環境の変化から発生する児童福祉問題に対して、地区担当の民生委員児童委員と一体となり活動してもらおうとするもの。現在市内で二十九人が委嘱されている。

市民のみなさんが何か相談をされるとき、まず近くの民生委員児童委員に連絡をとることになるが、問題が複雑、長期化し、他機関との連絡、調整が必要となったときに、協力して活動するのが主任児童委員。また、普段においても地区担当民生委員児童委員への援助協力のほか、関係機関との連絡、調整にあたる。

制度についてのお問い合わせは、福祉政策課庶務担当（内線二一七）へ。

競技場年度会員の募集

平塚競技場では、年間を通して陸上競技の練習ができる年度会員（四月一日から平成七年三月三十一日）を募集する。

年度会員になると、競技場で決めた練習日（約二百五十日）に入場できるほか、陸上用練習器具やシャワー室なども利用できる。お申し込みを。

▽受付開始日　3月22日（火）

・時間　午前8時30分～午後5時（土、日、祝日は除く）

▽受付場所　総合公園管理事務所

▽年度会費　小・中・高校生二千円、一般三千円

▽持参する物　年度会費、学生証（中・高校生のみ）、保護者の承認印（小・中学生のみ）

▽問い合わせ先　総合公園管理事務所（電話35―二二三三）

ギャラリーの利用受付

美術館では絵画、彫塑、工芸、書、写真など、市民のみなさんの発表の場となる市民アートギャラリー後期分（十月五日～平成七年三月三十一日）の利用申し込みを受け付ける。抽選

▽利用条件　1日単位で最高6日間

▽利用料　全室一万円、A室六千円、B室四千円

▽申込期間　4月1日（金）～10日（日）

▽申込先　美術館（電話35―二一一一）

監査の結果

先日行われた定期監査について、監査委員小宮廣司氏、神部禎夫氏、奥山晴治氏から報告があった。

【監査公表第23号】

▽対象　小学校9校（富士見、花水、中原、城島、岡崎、金田、土屋、吉沢、なでしこ）、中学校5校（太洋、浜岳、神田、土沢、金目）、幼稚園3園（ひばり、土屋、城島）、公民館5館（松原、富士見、大野、金目、旭北）

▽結果　①予算の執行、収入支出事務　おおむね適正に処理されていた　②物品の出納保管　良好に行われていた　③施設の維持管理　おおむね良好に行われていた

【監査公表第1号】

▽対象　平塚市社会福祉協議会における補助金執行

▽結果　おおむね良好に行われていた

【監査公表第2号】

▽対象　湘南農協ほか15団体における補助金執行

▽結果　良好に行われていた

生活HOT NEWS

働く人のために

勤労者共済会が発足

平塚市勤労者共済会が四月からスタートする。

この会は、中小企業事業所では単独では行いにくい福利厚生事業を、事業主、従業員、平塚市とが一体となって進めていこうとするもの。

入会は事業所単位の団体で、対象は従業員が三百人（卸し売り業は百人、小売り、飲食サービス業は五十人）以下の事業所の事業主と従業員。現在、加入の申し込みを受け付けている。ぜひご加入を。

▽事業内容

①慶弔給付事業　お祝いごとやお見舞ごとがあったときに給付される（結婚祝金、出産祝金、銀婚祝金、住宅災害見舞金、死亡弔慰金など）

②福利厚生事業　余暇を有効に利用できる事業を予定（レクリエーション・割引・文化教養・宿泊補助・健康管理増進事業など）

③融資あっせん事業　生活資金が低金利で借りられる

▽会費　1人月額七百円、入会金1人一千円（なお、入会金の全額と会費の2分の1は事業主の負担）

▽問い合わせ先　勤労会館（電話32―三三五五）

バスツアー、宿泊ツアー、スポーツ大会などの楽しい事業に、割安な費用で参加することができる。

市民相談

市民相談室（市役所）23―一一一一・内線二九三

◇人権法律相談・行政相談　3月15日（火）、4月5日（火）13時～16時

◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制

◇登記供託測量相談　4月8日（金）13時～16時、3月15日（火）13時～16時

◇住宅相談　4月4日（月）10時～15時

◇発明考案特許相談　3月17日（木）13時30分～16時、4月14日（木）10時～15時

◇下請取引相談　毎週金曜日9時～16時

◇定例年金相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇消費生活相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇一般市民相談

青少年相談室（市民センター）34―七三一一

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟33―七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33―二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　4月14日（木）13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　4月14日（木）10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36―六〇一二

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

イベント情報館

受講生を募集

市民大学講座と市民アカデミー

昨年行われた講座〝郷土ひらつか探訪〟

中央公民館では、平成六年度前期市民大学講座と市民アカデミーの受講生を募集する。

・受講資格　市内にお住まいお勤め、または通学している18歳以上の方

◇**市民大学講座**

【実践経済入門・人生80年時代の生活設計】募集50人
▽日程　6月1日～7月27日の水曜日、全5回
・時間　午前10時～12時
▽講師　証券広報センター講師
▽教材費　三百円

【平塚市の将来展望】募集50人
▽日程　5月11日～8月10日の水曜日、全9回
・時間　午後2時～4時
▽講師　市役所各担当部長
▽教材費　三百円

【宮沢賢治・イーハトーブの世界】募集50人
▽日程　5月12日～1月19日の木曜日、全15回
・時間　午後2時～4時
▽講師　目白学園女子短期大学助教授　橋詰静子さん
▽教材費　六百円

【地球環境を考える・今私たちの周りでは】募集50人
▽日程　5月20日～7月29日の金曜日、全6回
・時間　午前10時～12時
▽講師　日本自然保護協会自然観察指導員　常盤博氏
・教材費　三百円

◇**市民アカデミー**

【フランス家庭料理】募集30人
▽日程　5月19日～7月28日の木曜日、全6回
・時間　午前10時～午後0時30分
▽講師　料理研究家　秋本和子さん
▽教材費　三百円（材料費は別）

【セルフカウンセリング・書くことで自らを開発する】募集30人
▽日程　5月21日～7月30日の土曜日、全10回
・時間　午後2時～4時
▽講師　玉川大学文学部助教授　渡辺康麿氏
▽教材費　三百円

【トールペインティング・基本の筆づかいをマスターする】募集20人
▽日程　5月20日～8月19日の金曜日、全8回
・時間　午後2時～4時
▽講師　トールペインティング研究家　野村浩子さん
▽教材費　三百円（材料・道具代は別）

【ハングル入門】募集30人
▽日程　5月14日～2月下旬の土曜日、全24回
・時間　午前10時～12時
▽講師　神奈川県国際交流協会　金迅野氏
▽教材費　六百円

◉申し込み

はがきに希望コース名（1人1枚1コース、1人2コースまで申し込める）、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を記入し、4月2日（土）までに、〒254平塚市追分1－20　中央公民館（電話34－二一一一）へ。抽選

農作業の体験講座

畑で一緒に汗を流そう

さつまいもの収穫

農作物を育てる楽しさや難しさを知っていただこうと、今年も農作業体験講座が開かれる。

農作業をする時間帯は、一回について午前中の約二時間。農家の人が農作業の仕方を教えてくれるほか、収穫された農作物は均等に分けられる。また、広い畑で一緒に汗を流しながら農家の人とも交流できるよい機会ともなる。ぜひご参加を。

▽期間　5月～10月
▽場所　平塚市田村四六五五番地先の農地約一千平方メートル（鹿見堂バス停から二百メートル西側）
▽定員　20歳以上で、平日に5～6回の農作業ができる方30人（申し込み多数のときは抽選となるが、初めての方を優先）
▽作る物　里芋、枝豆ほか
▽用意する物　移植ごて、軍手
▽参加料　無料
▽申込期限　4月15日（金）
▽申込先　農業委員会事務局（内線三三七）

参加者募集

花と緑の緑化まつり

春の一大イベントとして毎年にぎわいを見せる緑化まつり（四月二十七日～二十九日・総合公園）の主な行事、フラワーパレードと園芸緑化教室に参加される方を募集する。参加を希望される方は、三月三十一日（木）までに、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）にお申し込みを。

【フラワーパレード】
花と緑、環境保全をテーマとして今回のフラワークィーン貴島サリオさんを先頭とした路上パフォーマンスパレード。
▽日時　4月29日（祝）午後1時30分～2時
▽コース　総合公園内園路
▽内容　音楽隊、バトン、仮装など

【園芸緑化教室】
▽日時　4月28日（木）午前10時30分～12時
▽会場　総合公園内野外ステージ
▽定員　二百人（先着順）
▽講師　東京農業大学講師高橋栄治氏
▽内容　小果樹の手入れと楽しみ方

課税台帳の縦覧を

四月一日（金）から、固定資産課税台帳がご覧になれる。

この台帳は、みなさんの土地、家屋、償却資産などに対して、平成六年度の固定資産税と都市計画税の基礎となる額を決め、登録したもの。希望される方は、印鑑をお持ちになり、資産税課窓口へ。

▽期間　4月1日（金）～20日（水）
・時間　午前8時30分～午後5時
▽ご覧になれる方　①資産所有者　②所有者の同居親族、納税管理人、法定代理人　③所有者の委任状か同意書をお持ちの方
▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線二九一）

年金・国保の届けは忘れずに

【国民年金】

就職、結婚、退職など、春は人生の大きな節目の多い季節。特に今春卒業する学生は社会人へのスタートとなるが、同時に国民年金の手続きも必要となる。

将来、確実に年金を受けるためには正しい手続きから始まる。長い人生をずっと支え続ける国民年金。次のようなときは、必ず保険年金課年金係（内線251）に届け出を。

☆20歳（厚生年金保険、共済組合に加入している方は除く）になったとき　例えば、学生時代に保険料を納めていないと、40年後に受け取る老齢基礎年金737,300円（平成5年度額）は約37,000円減額となる。

☆厚生年金保険、共済組合について
・加入したり、やめたりしたとき
・加入している方の被扶養者となったとき（結婚、収入の減少など）
・加入している方の扶養からはずれたとき（離婚、収入の増加など）

☆第3号被扶養者（サラリーマンの奥さん）の配偶者が会社などを変わったとき

【国民健康保険】

国民健康保険に加入している世帯の中で、社会保険に加入したなど、世帯内に異動があったときは、14日以内に保険年金課保険税係（内線248）に届け出を。

軽自動車の廃車手続きを

軽自動車を廃車するときは、四月一日までに手続きをすると平成六年度の軽自動車税はかからなくなる。

125cc以下の原動機付き自転車などの小型特殊自動車を廃車するときは、標識、標識交付証明書、印鑑をお持ちになり、市民税課税制係（内線二六八）へ。

なお、このほかの軽自動車を廃車するときは、次の場所で手続きを。

◇**二輪車**（126cc以上）
相模自動車検査登録事務所（愛川町中津字桜台七一八一・電話〇四六二－85－〇〇八五）

◇**三輪車、四輪車**
軽自動車検査協会（綾瀬市小園八四七－四・電話〇四六七－78－八八四〇）

道路用地は非課税になる

所有している土地の一部が公衆用道路として使用されている方は、その道路部分を分筆し、登記が完了したときに届け出を。公共道路としての要件がある土地に限り、届け出の翌年度から非課税扱いになる。資産税課土地係（内線二八八）にお尋ねを。

選挙標語の入賞者が決まる

平塚市明るい選挙推進協議会が選挙標語を募集したところ、二十点の応募があり、審査の結果、次の方々が入賞された。（敬称略）

▽最優秀賞　「この一票暮らしの原点政治の起点」清水隆（座間市）
▽優秀賞　小林重美（見附町）、森田廣美（小鍋島）
▽優良賞　市川憲子（大島）、成瀬美代子（錦町）

3月納期の市税・手数料

◇**対象税等**
・国民健康保険税　（第10期）
・国民年金保険料　（第12期）
・清掃し尿従量手数料　（第12期）
・清掃し尿ごみ定額手数料　（第4期）
・公共下水道使用料　（第4期）

◇**納期最終日**　3月31日（木）

平塚市職員・嘱託員の募集

【市職員】

◇歯科技工士……1人

昭和41年7月2日以降の生まれで、歯科技工士の資格のある方。または3月に歯科技工士養成施設を卒業する見込みで資格取得見込みの方

◇理学療法士……1人

昭和44年7月2日以降の生まれで、理学療法士の資格のある方。または3月に理学療法士養成施設を卒業する見込みで資格取得見込みの方

◇学芸員（民俗）……1人

昭和39年7月2日以降の生まれで、大学以上の専門過程（短大を除く）を卒業した学芸員資格のある方。または3月に卒業する見込みで資格取得見込みの方

【嘱託員】

◇嘱託歯科衛生士……1人

昭和13年7月2日から34年7月1日までの生まれで、歯科衛生士の資格のある女性

◉申し込み　3月22日㈫までに市職員は申込書（職員課にある）を、また嘱託員は市販の履歴書を企画部職員課（内線322）へ提出する。

ひとり親家庭のみなさんへ

◉児童扶養手当制度

父母の離婚、父の死亡などによって父と一緒に生活していない児童に手当を支給する制度。遺族年金受給者等は除く。

◉医療費助成制度

母子、父子家庭などのひとり親家庭の方が医者にかかったとき、医療費のうち、医療保険の自己負担額が無料になる制度。

◉家庭奉仕員派遣制度

母子・父子家庭、寡婦の方が、病気などのため、日常の家事や育児に困ったとき、家庭奉仕員が身の回りのお世話をする制度。

※いずれの制度も所得制限がある

詳しいことは児童福祉課（内線216）へご相談を。

ホットHOTほっと

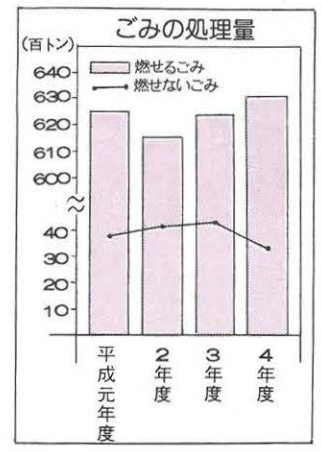
増え続けるごみ・ゴミ
もう一度考えて正しい分け方

市ではごみの分別収集をしているが、一部の地区のごみ集積所で分別が悪くなってきている。分別が悪いと回収効率、資源化率が低下するばかりでなく、処理経費も増大する。そこで、間違って出されたごみについては、四月からステッカーをはることになった。ステッカーがはられていたら家に必ず持ち帰り、決められた日時に出していただきたい。詳しくは、環境衛生業務課（内線五三〇）にお尋ねを。

ごみは、私たちが日常生活をするうえで、毎日必ずといっていいほど出るもの。

燃せるごみ、燃せないごみ、資源再生ごみと分別されてみなさんの家庭から出されるごみは、決められた収集日に収集車が集めに回り、各ごみの処理施設で処理している。

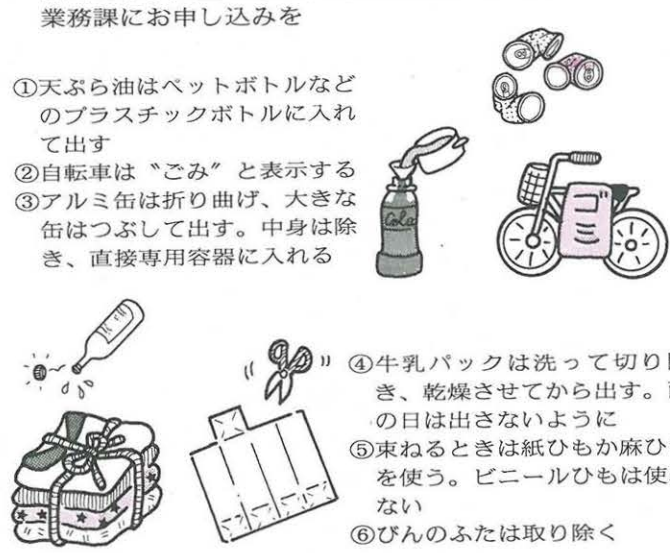
処理したごみの量を年度別に見てみると、燃せるごみでは、平成元年度に六万二千五百二十トンだったものが、四年度には六万三千七十一トンと約五百五十トン増えている。一方燃せないごみについては、四年度には三千四百八十四トンと前年度と比べて、約二〇パーセント減少している。この減少した理由は、今まで燃せないごみとして出されていたごみが、資源再生ごみや臨時ごみとして出されるようになってきたためと考えられる。



1年間のうち、3月と4月は季節変わりのためごみの量は増大する。

☆資源再生ごみ回収で困っていること

- 資源再生ごみの分別を徹底し、決められた日時に出していただきたい。当日の午前7時～8時30分
- 間違って持って来たごみと資源再生ごみを入れてきたビニール袋などはお持ち帰りを
- ほかの地区にごみを持っていかないように
- 臨時ごみ、大型ごみは有料で収集している。環境衛生業務課にお申し込みを



①天ぷら油はペットボトルなどのプラスチックボトルに入れて出す
②自転車は〝ごみ〟と表示する
③アルミ缶は折り曲げ、大きな缶はつぶして出す。中身は除き、直接専用容器に入れる
④牛乳パックは洗って切り開き、乾燥させてから出す。雨の日は出さないように
⑤束ねるときは紙ひもか麻ひもを使う。ビニールひもは使わない
⑥びんのふたは取り除く

業者に収集されずに残されたごみは、職員によって片付けられ粗大ごみ破砕処理場に運ばれ、分別されている

資源ごみの正しい分別を

しかし、ここで最近問題となってきているのが資源再生ごみの出し方。市では、資源再生ごみを古紙類、金属類、ガラス類、布類、天ぷら油に分別して出していただくようお願いしているが、一部の地区で分別が悪くなってきている。

資源再生ごみの収集は業者が行っており、収集時に分別されているごみのみを収集している。そのため、収集せずに残されてしまったごみは、環境衛生業務課の不燃班（燃せないごみ収集を担当している職員）が巡回し、片付けているのが現状。四年度は九百三十四トンであったが、今年度は二月末で既に一千三十一トンを超えている。

ごみの出し方が悪いと、ごみ集積所が汚れるばかりか、収集業務にも支障が出てくる。

そこで、ごみの出し方について再確認していただくため、四月から各ごみ集積所に分別指導員が立ち合ったり、ごみ担当課職員が巡回したりするほか、間違って出されたごみについては、間違った理由を示したステッカーをはることになった。ご注意を。

集める人の身になって

大竹紀美代さん（長持）

三月二日、新霞橋近くにあるごみ集積所に資源再生ごみを出しに来られた大竹さんにお話を伺った。

「私が利用しているここのごみ集積所は、町内会と子供会から一人ずつ、計二人が当番制で七時から八時三十分まで立ち会いをしていますが、特に資源再生ごみのときは大変ですね。

ここは、道路沿いにあるため、ごみを出す時間帯より前に、ほかの地区の人が分別していないごみを車で来て置いていくことがあり困っています。このほか、集積所に来てからごみを分別する方がいますが、私は家を出る前に分別します。その方が時間が無駄にならないですからね。

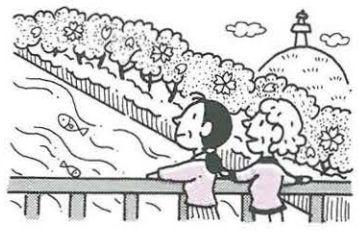
最近の製品は、ゴムや金属などで複雑にできているため、分別するのが難しいときがあり、ときどき悩みますが、わからないときは環境衛生業務課に聞くことにしています。

ごみを処理することは大変です。〝もし自分が集める人だったら〟と考えてごみを出すことが基本ではないでしょうか」

ウォッチングひらつか

川の流れに沿った道

臼井良子さん（徳延）



私の好きな散歩道

友人との夜の散歩は四年目に入っています。河内川にかかる橋から土手道に折れ、約一時間歩きます。

寒の夜の川に、えさを求めるゴイサギの姿は厳しく哀（かな）しく切なくて、おしゃべりも笑い声もとぎれる一瞬です。

子供が小学生のころ、下校時に亀を見つけたり、大きなフナやナマズを釣ったりして驚かされたこの川は今懐しく、遠くひとり住む子供を思う私の胸の奥底に、音する川でもあります。川の流れは絶え間なく、土手のぬくもりといくつもの橋は、私を開放的にさえしてくれます。

川を渡って山下団地のバスターミナルへと続く桜並木に、一本の冬桜が暮れより咲き継いで、今月に入ってちらほらとなり春の訪れを感じます。

春にはこの川の合流する金目川土手の夜桜を、夏には平塚大橋で、湘南潮来から打ち上げられる花火見物を、また秋にはお月見にといろいろ楽しむことのできるこの道。時にはコーヒータイムをとりながらの中年ふたり連れの夜の散歩道は、〝女心と秋の空〟としておきましょう。

地球に優しくと口ずさみながら、道から道へと今日も歩きます。

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお寄せください。

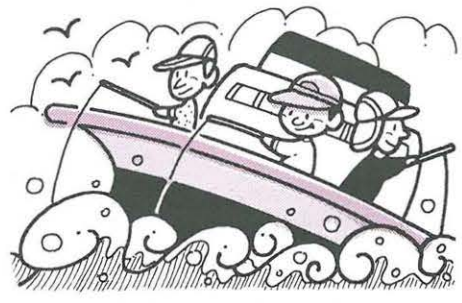
◎送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私の好きな散歩道」係

第15回白キス沖釣り大会を開催

開催日　4月2日(土)

荒天の場合5月7日(土)に順延

競技時間	出船午前8時30分～
釣り場	平塚沖
募集人員	高校生以上240人
参加料	5,500円
競技方法	さお1本、針2本まで、おもり10～15号、えさはジャリメ
審査方法	白キス5尾までの重量



◉申し込み　電話で平塚港釣り宿へ

- 浅八丸　電話21－0904
- 庄三郎丸　電話21－1012
- 庄治郎丸　〃　21－1312
- 豊漁丸　〃　22－5956

※問い合わせ　商業観光課観光係（内線549）

社会福祉協議会職員・嘱託員の募集

【職員】

◇**専任職員（一般職）** ……1人
昭和44年7月2日以降の生まれで、大学（短大除く）の社会福祉に関する学部、学科を卒業、または3月に卒業見込みの方

◇**ヘルプコーディネーター** …1人
昭和34年7月2日以降の生まれで、看護婦または保健婦の資格及び普通自動車免許のある方

◇**デイサービス介護職員** ……1人
昭和39年7月2日以降に生まれた高校を卒業した男性で、普通自動車免許があり、介護の専門的教育を受けた方、または1年以上介護施設の業務に従事した方

【嘱託員】

◇**デイサービス寮母** ……4人
昭和18年7月2日から28年7月1日までの生まれで高校以上を卒業した女性

◇**給食サービス調理員** ……1人
昭和39年7月2日から44年7月1日までの生まれで高校以上を卒業した方

◇**ホームヘルパー** ……2人
昭和14年7月2日から24年7月1日までの生まれで高校以上を卒業した女性

◇**白寿荘嘱託員** ……1人
昭和18年7月2日から33年7月1日までの生まれで高校以上を卒業した女性

◉申し込み　市販の履歴書を3月22日までに社会福祉協議会（電話33－2333）へ

容器を重ねたままでは入らない

蛍光灯は燃せないごみに

これでは資源ごみが泣きます。分別を

これでいいのかごみの山

アルミ缶はつぶせばたくさん入る

現在のごみの分別収集が始まって約八年、ごみ集積所が泣いています。

ごみも市民のみなさんが笑顔で持ち寄り、分別されて資源になってみなさんの元へ戻る日を待っています。

びんはキャップをはずして

カメラレポート

笑顔で分けてごみも資源に

ごみの出し方をやさしく教える

ごみ出しも明るく

資源ごみもきちんと分ければきれいに

ステッカーは8種類

ステッカーをはられたごみは必ず家に持ち帰り、指定された日時に出していただきたい。

ひとりひとりがマナーを守ることで、ごみの減量化や資源化につながる。もう一度〝ごみ収集日カレンダー〟の確認を。

これは臨時ごみです。持ち帰って市に申し込んでください

・机、いす、たんす、畳、マットレス、応接セットなどの大型ごみを燃せるごみ、燃せないごみ、資源再生ごみの日に出したとき（ステッカーは赤色）

このごみは収集できません。購入先か処理専門業者に引き取りを

・タイヤ、ペンキ、オートバイ、消火器などを燃せるごみ、燃せないごみ、資源再生ごみの日に出したとき（赤色）

これは営業活動により生じたごみです。お持ち帰りください

・事務所、店舗など、営業活動で生じたごみを燃せるごみ、燃せないごみ、資源再生ごみの日に出したとき（赤色）

これは資源再生ごみです。次の資源再生ごみの日に出してください

・燃せるごみ、燃せないごみの日に資源再生ごみを出したとき（黄色）

これは燃せるごみです。次の燃せるごみの日に出してください

・燃せないごみ、資源再生ごみの日に燃せるごみを出したとき（黄色）

これは燃せないごみです。次の燃せないごみの日に出してください

・燃せるごみ、資源再生ごみの日に燃せないごみを出したとき（黄色）

この燃せるごみは少しづつ出すか、臨時ごみとして市に申し込みを

・カーペット、マットレス、ござ、布団を小さく切らずに出したとき、または大量の小枝を出したとき（黄色）

分別されていないので収集できません。出し直してください

・分別しないでごみを出したとき（黄色）

青少年会館

☆けん玉教室

・日程　4月～9月の毎月第2、第4土曜日（除く6月11日、8月13日）、全10回
・時間　14時～15時
・定員　小学3年生以上20人〈先着順〉
・費用　無料（ただし、けん玉持参）

☆ボランティア養成講習会

手話、点字にチャレンジする。
・日程　4月9日～5月28日の毎週土曜日（除く4月30日）、全7回
・時間　14時～16時
・定員　中、高校生10人〈先着順〉
・費用　1,200円

☆青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

博物館

☆平成6年度事業会員を募集

年間を通した事業で会員を募集するもの。往復はがきに事業名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、18歳未満の方は保護者名を記入のうえお申し込みを。

【平塚の空襲と戦災を記録する会】
資料の発掘や聞き取り調査、戦災地図などを作成する。
・活動日　毎月第3土曜日13時～15時
・申込期限　3月23日（水）

【古文書講読会】
市域に残る近世文書を通して歴史に親しむ。
・活動日　毎月第2、第4土曜日14時～16時
・申込期限　3月23日（水）

【裏打ちの会】
裏打ちの技術を学びながら、博物館の資料を裏打ちする。
・活動日　毎月第4木曜日10時～15時
・申込期限　3月23日（水）

【漂着物を拾う会】
平塚海岸に打ち上げられた動植物や人工物を集めて調べてみる。
・活動日　毎月第2土曜日9時30分～15時
・申込期限　3月30日（水）

【相模川の生い立ちを探る会】
県内各地の野外を観察し、その結果を会誌「グリーンタフ」にまとめる。
・活動日　毎月1回、日曜日
・申込期限　4月5日（火）

【天体観察会】
流星群、星食などの天文現象を観察する。中学生以上20人。
・活動日　毎月1回、原則として土曜日
・申込期限　4月13日（水）

【古代遺跡を探す会】
市内を歩いて土器や石器を採集し、遺跡や考古学についての知識を学ぶ。小学生以上の方が対象。
・活動日　月1回、日曜日
・申込期限　4月5日（火）

☆春期特別展・太陽活動をさぐる

第22活動期の特徴的な活動を主題に、現代科学が取り組む太陽観測とその成果を展示解説する。
・期間　3月19日(土)～4月10日(日)
・会場　博物館特別展示室

☆星を見る会・太陽

太陽を眺めてみる。参加自由
・日時　3月29日（火）13時～15時
・会場　博物館科学教室、屋上

☆博物館
〒254浅間町12―41　電話33―5111

図書館

☆人形劇「天狗のかくれみの」

劇団「貝の火」による春休みの子供人形劇。
・日時　3月29日（火）午前の部11時～、午後の部14時～
・会場　西図書館1階視聴覚室
・定員　各120人〈先着順〉
・入場券　当日、西図書館（午前の部10時40分～、午後の部13時40分～）で配布。なお、車での来館はご遠慮を。西図書館（電話36―3555）

☆ビデオ映画会

◎**3月20日（日）10時、14時、中央館**
「グリム名作・ズルタンじいさん、つぐみのひげの王様」　45分
◎**3月27日（日）10時、14時、中央館**
「イソップ物語・盗みをした子と母、毛を刈られる羊」ほか　46分

☆アニメ映画会

◎**4月3日（日）10時、14時、中央館**
「ジャンバルジャン物語」　70分
◎**4月10日（日）10時、14時、中央館**
「美しい森の物語・王子とマリア」　73分

☆中央図書館
〒254浅間町12―41　電話31―0415

美術館

☆市民アートギャラリー

【神奈川写真サロン】、【染織展】
・期間　3月16日（水）～20日（日）
【青い鳥アートスクール・アールヴィヴァン美術展】
・期間　3月25日（金）～27日（日）
【ひらつか芸術展】
・期間　4月2日（土）～10日（日）
【湘南市民美術展】
・期間　4月13日（水）～19日（火）

☆美術館
〒254西八幡1-3-3　電話35―2111